

令和3年 町民等意識調査報告書

町民意識調査

中生意識調査

若者・子育て世代アンケート調査

企業・事業所アンケート調査

来訪者Webアンケート調査

令和3年11月

武豊町 企画部 企画政策課

目 次

第Ⅰ部 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の概要.....	1
3 グラフの見方.....	2
第Ⅱ部 調査結果	3
1 町民意識調査	3
1-1 回答者の属性（問1）.....	3
1-2 武豊町の暮らしやすさ.....	5
(1) 住みごころ（問2）.....	5
(2) 今後の居住意向（問3）.....	8
(3) 武豊町で暮らしたい理由（問3-1）.....	11
(4) 武豊町で暮らしたいと思わない理由（問3-2）.....	15
1-3 日常生活におけるあなたの行動・意識.....	19
(1) 日常生活における行動・意識（問4）.....	19
1-4 幸福度.....	57
(1) 現在の幸福度（問5）.....	57
(2) 5年前と比べた幸福感の変化（問6）.....	60
(3) 幸福感を判断する際に重視した事項（問7）.....	63
1-5 武豊町のまちづくりに対する評価.....	66
(1) 満足度（問8）.....	66
(2) 重要度（問8）.....	68
(3) 満足度指数と重要度指数（問8）.....	70
1-6 新型コロナウイルス感染症に伴う影響.....	141
(1) 困っていること・不安に感じていること（問9）.....	141
(2) 行政に期待すること（問10）.....	146
1-7 名鉄知多武豊駅・JR武豊駅周辺のまちづくり.....	151
(1) 駅周辺地域への来訪頻度（問11）.....	151
(2) 駅周辺地域への来訪目的（問11-1）.....	154
(3) 将来の駅周辺の姿（問12）.....	158

1-8 町民参加・協働のまちづくり	163
(1) 町政・町民参加（問 13）	163
(2) 町政への関心（問 13）	165
(3) 地域活動（清掃、お祭り等）への参加意向（問 13）	167
(4) ボランティア、NPOへの参加意向（問 13）	169
(5) ボランティアへの補助（物資・金）の必要性（問 13）	171
(6) 町民の参加や協働の必要性（問 13）	173
1-9 SDGs	175
(1) SDGs の認知度（問 14）	175
(2) SDGs に貢献する行動（問 14-1）	177
(3) 17のゴールとの関係性（問 14-2）	179
1-10 低炭素社会の実現	183
(1) 「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」の認知度（問 15）	183
(2) 地球温暖化防止対策への取組（問 15-1）	185
1-11 町の魅力・イメージ	187
(1) 町の魅力、自慢できること（問 16）	187
(2) 将来の町のイメージ（問 17）	192
1-12 今後のまちづくり	196
(1) 人口減少で心配されること（問 18）	196
(2) 人口減少に対応するための取組（問 19）	201
1-13 自由意見	206
(1) 今後のまちづくりに向けた意見・提案（問 20）	206
2 中学生意識調査	209
2-1 回答者の属性	209
2-2 武豊町の暮らしやすさ	209
(1) 住みごころ（問 1）	209
(2) 今後の居留意向（問 2）	211
(3) 武豊町で暮らしたい理由（問 2-1）	213
(4) 武豊町で暮らしたいと思わない理由（問 2-2）	215
2-3 幸福度	217
(1) 現在の幸福度（問 3）	217
(2) 幸福感を判断する際に重視した事項（問 4）	219
2-4 家庭や学校などでの生活	221
(1) 学校生活（問 5）	221

(2) 給食（問 6）	223
(3) 地域の祭りや行事（問 7）	225
(4) 家族との会話（問 8）	227
(5) 近所の方とのあいさつ（問 9）	229
(6) 歴史・産業への興味（問 10）	231
(7) 地域活動への参加（問 11）	233
(6) 武豊町に対する好感度（町が好きか）（問 12）	235
2-5 自由意見	237
(1) 今後のまちづくりに向けた意見・提案（問 13）	237
3 若者・子育て世代アンケート調査	239
3-1 回答者の属性（問 1）	239
3-2 回答者の就業状況	241
(1) 職業（問 1 (8)）	241
(2) 通勤・通学先（問 1 (9)）	243
(3) 働いていない理由（問 1 (10)）	245
3-3 武豊町の暮らしやすさ	246
(1) 住みごころ（問 2）	246
(2) 武豊町を選んだ理由（問 3）	248
(3) 今後の居留意向（問 4）	250
(4) 武豊町で暮らしたい理由（問 4-1）	252
(5) 武豊町で暮らしたいと思わない理由（問 4-2）	255
(6) 武豊町以外で暮らしたい地域（問 4-3）	258
(7) 暮らしやすい町にするために力を入れるべきこと（問 5）	259
3-4 武豊町の魅力づくり	262
(1) 武豊町への愛着や親しみ（問 6）	262
(2) 参加したい活動（問 7）	264
3-5 子ども・子育てについて	267
(1) 子育てのイメージ（問 8）	267
(2) 子どもがほしいのか（問 9）	270
(3) 理想の子どもの人数（問 10）	272
(4) 現在の子どもの人数（問 11）	274
(5) 理想とする人数よりも子どもの人数が少ない理由（問 12）	277
(6) 子育てに関する情報源（問 13）	280
(7) 子育てする上での支援策等【自由意見】（問 14）	283
(8) 子どもをほしいとは思わない理由（問 15）	284

(9) 子どもを持ちたいと思うための条件や環境 (問 16)	285
(10) 子育てしやすい町にするために力を入れること (問 17)	288
(11) 子育てをする人にとっての働きやすさ (問 18)	292
(12) 働きやすくない原因 (問 19)	294
3-6 結婚についての考え方	297
(1) 婚姻について (問 20)	297
(2) 結婚についての考え方 (問 21)	299
(3) 結婚していない理由 (問 22)	301
3-7 自由意見	304
(1) 魅力あるまちづくりに向けた意見・提案 (問 23)	304
4 企業・事業所アンケート調査	305
4-1 回答者の属性 (問 1)	305
4-2 新型コロナウイルス感染症の影響	307
(1) 新型コロナウイルス感染症の影響の度合い (問 2)	307
(2) 具体的に生じた影響 (問 2-1)	309
4-3 雇用・人材	311
(1) 従業員数の変化 (問 3)	311
(2) 人材確保の見通し (問 4)	314
(3) 従業員の増加の予定や意向 (問 5)	316
(4) 増加したい人材の勤務形態 (問 5-1)	318
(5) 増加したい人材の職種 (問 5-2)	320
4-4 今後の事業展望	322
(1) 近年の業績の推移 (問 6)	322
(2) 今後の業績の展望 (問 7)	324
(3) 今後の業績の展望を考えるうえで 大きな影響を受けると思われる要因 (問 8)	326
(4) 事業所の拡張等の予定や意向 (問 9)	330
(5) 拡張する際の新たな用途 (問 9-1)	332
(6) 武豊町での拡張用地の確保の見通し (問 9-2)	333
(7) 拡張用地の立地場所の意向 (問 9-3)	334
(8) 名鉄知多武豊駅・JR 武豊駅周辺を 事業用地候補にするための条件 (問 10)	335
(9) 事業所の立地場所としての評価 (問 11)	337
(10) 今後のビジネス展開を行うために必要なこと (問 12)	339

4-5 SDGs(持続可能な開発目標)	342
(1) SDGsの認知度(問13)	342
(2) SDGsへの取組(問13-1)	344
(3) 17のゴールとの関係性(問13-2)	346
4-6 低炭素社会の実現	348
(1) 「武豊町ゼロカーボンシティ宣言」の認知度(問14)	348
(2) 地球温暖化防止対策への取組(問14-1)	350
4-7 協働のまちづくり	352
(1) 協働のまちづくりとして取り組んでいること(問15)	352
(2) 社会貢献活動を行う上での問題点(問16)	355
(3) 社会貢献活動を進めるための条件(問17)	357
4-8 従業員の子育て支援	360
(1) 女性の従業員数(問18)	360
(2) 仕事と子育ての両立支援(問19)	364
(3) 仕事と子育ての両立支援を行っていない理由(問20)	366
(4) 仕事と子育ての両立のために行っている支援内容(問21)	368
(5) 仕事と子育ての両立のために、 今後も継続して行うことや新たに行いたいこと(問22)	371
(6) 仕事と子育ての両立のために 行政から期待する支援策(問23)	374
4-9 地方創生に関わる制度への関心	376
(1) 地方創生に関わる制度への認知度と関心度(問24)	376
4-10 地域活性化に関わる事業展開	383
(1) 地域活性化施策への関心(問25)	383
(2) 地域活性化に取り組む方法(問26)	386
(3) 事業参画が考えられる具体的な方法・アイデア(問27)	388
4-11 自由意見(問28)	389
5 来訪者 WEB アンケート調査	391
5-1 回答者の属性	391
5-2 武豊町への来訪状況	394
(1) 武豊町への来訪頻度(問1)	394
(2) 武豊町への来訪目的(問2)	396
(3) 武豊町への主な交通手段(問3)	398
5-3 武豊町の魅力	400

(1) 武豊町でしたいこと(問4)	400
(2) 武豊町のイメージ(問5)	403
5-4 武豊町の暮らしやすさ	405
(1) 武豊町の暮らしやすさ(問7)	405
(2) 武豊町での居留意向(問9)	408
5-5 将来のまちのイメージ	410
(1) 将来の名鉄知多武豊駅・JR武豊駅周辺のイメージ(問10)	410
(2) 武豊町に関われること(問11)	412
5-6 自由記述	414
(1) 武豊町の良いイメージ・魅力(問6-1)	414
(2) 武豊町の悪いイメージ・魅力不足(問6-2)	415
(3) 暮らしやすそうと感じる点(問8-1)	416
(4) 暮らしにくそうと感じる点(問8-2)	417
参考資料 調査票	419
1 町民意識調査	421
2 中学生意識調査	433
3 若者・子育て世代アンケート調査	437
4 企業・事業所アンケート調査	449
5 来訪者Webアンケート調査	461

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的

第6次武豊町総合計画の進行管理を行うとともに、今後の施策・事業を検討する上での基礎資料とするために、次の5種類の調査を実施しました。

- ① 町民意識調査
- ② 中学生意識調査
- ③ 若者・子育て世代アンケート調査
- ④ 企業・事業所アンケート調査
- ⑤ 来訪者Webアンケート調査

2 調査の概要

それぞれの調査の目的、対象、方法、期間、回収状況は以下の通りです。

① 町民意識調査	
調査目的	・町の住みごち、今後の居留意向、行政施策に対する評価等について、町民の意向を把握する
調査対象	・武豊町在住の15歳以上の町民から無作為抽出した3,000人
調査方法	・郵送による配布・回収
調査期間	・令和3年7月31日に郵送にて配布し、8月16日を返信期限として回収
回収状況	・配布数 3,000票 有効回収数 1,616票 有効回収率 53.9%

② 中学生意識調査	
調査目的	・町の住みごち、今後の居留意向、幸福度、家庭や学校での生活について、中学生の意向を把握する
調査対象	・武豊町の中学校に在学する中学生（中学1・2年生 823名）
調査方法	・学校を通じた配布・回収
調査期間	・令和3年6月14日に中学校に配布し、7月2日までに回収
回収状況	・配布数 823票 有効回収数 785票 有効回収率 95.4%

③ 若者・子育て世代アンケート調査	
調査目的	・住まい、結婚、子育てについての現状・課題・行政への要望を把握する
調査対象	・町内の18歳以上40歳未満の町民から無作為抽出した1,000人
調査方法	・郵送による配布・回収
調査期間	・令和3年7月31日に郵送にて配布し、8月16日を返信期限として回収
回収状況	・配布数 1,000票 有効回収数 409票 有効回収率 40.9%

④ 企業・事業所アンケート調査	
調査目的	・事業展開の現状や見通し、今後の行政へ施策への要望等を把握する
調査対象	・武豊町内に立地する企業・事業所から無作為に抽出した 500 事業所
調査方法	・郵送による配布・回収
調査期間	・令和3年7月31日に郵送にて配布し、8月16日を返信期限として回収
回収状況	・配布数 500 票 有効回収数 242 票 有効回収率 48.4%

⑤ 来訪者 Web アンケート調査	
調査目的	・武豊町以外に住む方に、武豊町を訪れる目的、武豊町のイメージ、武豊町が持つ魅力などの意向を把握する
調査対象	・dポイントクラブ会員を対象とし、その中で半年の間に武豊町に来訪履歴のある愛知県在住者
調査方法	・Web上でのアンケート
調査期間	・令和3年8月18日より調査開始し、9月29日に終了 (調査を開始し、目標回収数(1,000)が達成した時点で終了した)
回収状況	・回収数 1,010 票

なお、①～⑤の調査については、過去に同様の調査を実施しており、過去の調査結果との比較分析を行っています。比較対象とした過去の調査は以下の通りです。

調査区分	比較対象とした過去の調査
①町民意識調査	・平成30年調査、平成29年調査、平成27年調査
②中学生意識調査	・平成30年調査、平成29年調査、平成27年調査
③若者・子育て世代アンケート調査	・平成30年調査、平成27年調査 ※若者・子育て世代アンケート調査は平成29年は未実施。
④事業所アンケート調査	・平成30年調査、平成27年調査 ※事業所アンケート調査は平成29年は未実施。
⑤来訪者Webアンケート調査	・平成30年調査

3 グラフの見方

- ・グラフは、原則として単数回答は帯グラフ、複数回答は横棒グラフやダンゴ形のグラフを用いて表現しています。基数となる実数（各設問の回答者数）はnとして掲載し、各グラフの構成比（%）はnを母数とした割合を示しています。
- ・図中の構成比（%）は、複数回答、単数回答ともに、小数点以下第2位を四捨五入しています。その関係で合計は必ずしも100.0%にはなりません。
- ・一部のグラフにおいては、「回答なし」は省略してあります。また、設問のカテゴリー（選択肢）などの表現は、一部省略してある場合があります。